

練機

練機 (ロータリーポンプ仕様) M-30RA

メンテナンス性、操作性に優れた
インバータ仕様です。

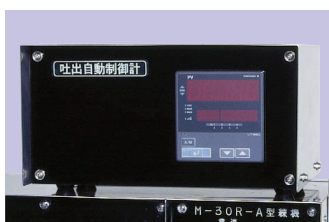
- 操作性とメンテナンス性のよいインバータ変速式とし、操作盤の回転計を見ながら吐出ポンプ回転数と練羽根回転数の調整ができます。
- 安定した石灰注入量を監視する「石灰フローメーター警報装置」を標準とします。
- 本体フレーム・外装等にステンレスを採用し、ポンプ類の取り付けも洗浄しやすい構造です。
- 2ローター式のロータリーポンプです。
- ロータリーポンプは分解・洗浄でき、衛生的な製造環境を維持します。

吐出量	Aタイプ(低吐出) 4~23ℓ/分
	Bタイプ(高吐出) 13~40ℓ/分
使用電力	200V 3.2kW

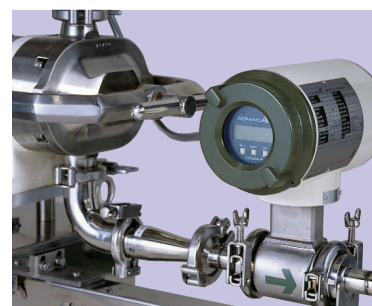


吐出自動制御計

- 吐出ポンプのインバータ化により、ポンプ回転数の自動制御が可能となり、より一層定量性と吐出量が安定し、製造歩留まりが向上します。
- 練機に電磁流量計を取り付け、測定結果と設定値を常に比較し、吐出ポンプ回転数を自動制御します。
(制御盤上にて現在流量及び設定流量が表示されて常に確認ができます)



制御盤



電磁流量計

目詰まり防止装置

実用新案

- 白濁製造における製造ロスの原因となる目皿交換による練機停止を最小限とし、定量性と製品歩留まりを向上します。
- 目皿の詰まりの原因となる糊の異物や石灰粒を微細化し、目詰まりを防ぎます。

吐出量	5~40ℓ/分
使用電力	200V 20W

